



2018年2月22日 第2316回例会
2月第4例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

「ロータリー:変化をもたらす」

本年度会長テーマ

「共に学び 共に実践を」

「平和と紛争予防/紛争解決月間」

◆ 会長時間 ◆

村上会長



オリンピック憲章に「平和でより良い世界の構築に貢献するオリンピックが世界平和への架け橋になる」とあります。「スポーツで平和な世界を構築する」。ここにオリンピックの崇高な理念があるのです。混迷の度を増す現在の世界に於いてスポーツで世界平和構築の夢を抱き続けたいと思います。

RIは今月を「平和と紛争予防・紛争解決月間」とし、2月23日の記念日から始まる1週間を「世界理解と平和週間」として、世界理解と平和に関するロータリーの奉仕活動を強調しています。

「ロータリーの目的」の第4項には「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」と明記されています。世界中のロータリアンは色々なプログラムで世界平和について視野を広め、平和への情熱を声高く表明してきました。しかしながら、深刻な武力紛争や民族対立が世界各地の国を荒廃させ、6560万人（国連難民高等弁務官事務所調べ）の人々が住むところを失っています。そして、今日に至るまで、民族や宗教上の対立、貧困や不平等、抑圧への反抗などによる紛争や無差別テロの種はつきません。

私達広R Cは平和の実現を目指して、世界に向けて平和のメッセージを発信しなければなりません。

せん。国際ロータリーでは、国際的な政治問題に対する団体声明を出すことは禁じられていますが、平和と正義の原則に基づき国際的難問を平和交渉によって解決するために、自己の影響力を行使することはすすめられています。

☒ 退会挨拶及びバナー贈呈 佐久間 昭男 君

私事で恐縮でございますが、3月1日付で戸田建設名古屋支店の支店長で異動になりますので、本日が広島西ロータリー例会の最後の出席となります。平成27年7月に入会させていただきました、2年8か月という短い期間ではございましたが、親しくしていただきまして大変有難うございました。私は昭和56年に広島支店に着任いたしまして36年半を過ごしてまいりました。そして自宅を子供たちが小学生の時に嫁の実家に近い愛知県春日井市に建てまして以来、24年間単身赴任をしておりますが、今後は自宅から会社に通うこととなります。娘たちは出ておりますので、嫁と二人の生活になるのですが、上手くやっていけるか少々不安もございます。

後任の支店長につきましても、広島西ロータリークラブに入会をさせていただきたいと申しておりますので、引き続きまして宜しく願い申し上げます。

最後になりますが、広島西ロータリークラブの益々のご発展を祈念申し上げまして、この2年8か月間の楽しかった思い出を持って名古屋に転勤をいたします。大変お世話になりました。

2018年2月22日

●委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 木本君

本日(2月22日・木曜日)
会員数 85名 出席者 69名
欠席者 16名 ご来客 1名
ご来賓 3名 ゲスト 1名
計 74名
前々回(2月8日・木曜日)
出席率 100%



※ 小橋次年度幹事

例会終了後、4階「カメラア」において次年度第1回クラブ協議会を開催いたしますので、理事及び各委員長は出席願います。

●同好会報告

☞ 紫雀会 片山世話人

2月8日、本通の「マック麻雀室」での開催となりました。結果は、1位 岡野君、2位 鈴木君、3位 木本君となりました。次月、例会は3月8日(木)「マック麻雀室」での開催予定となっております。

なお、紫雀会の例会場についてのアンケートを、紫雀会メンバーのボックスに配布させていただきましたので、ご記入後返信いただきますようお願いいたします。

●会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(9名)
小島君 明子夫人
日域君 祐子夫人
坂田君 玲子夫人
小橋君 裕子夫人
上田君 美智子夫人
大植君 香代子夫人
井下君 由紀子夫人
江川君 真紀夫人
山木君 路子夫人

👑 1月決算月おめでとうございます。

(4名)
井原君 (医) 井原クリニック
笹野君 おおたけ株
中岡君 株ナカオカ
久保君 株サンフレッチェ広島



●スマイルボックス

SAA 瀬崎副委員長

☺ 佐久間君(自主申告・大枚)

3月1日付で名古屋支店長として異動することになりました。24年ぶりに单身生活を終えて、自宅から通勤することになります。広島西ロータリークラブに入会させていただきまして、2年8か月という短い期間ではございましたが、親しくしていただきましたことに感謝申し上げまして出宝いたします。

☺ 山木君(自主申告・大枚)

先日は県議会議長就任祝賀会を開催していただき、ありがとうございました。本来ならば例会にてお礼を申し上げるべきところですが、議会開催中につき出席することが叶いません。感謝とお礼の意をこめて出宝させていただきます。

☺ 川村君(自主申告・金一封)

2月10日に開催されました紫友会におきまして、私のゴルフ人生初となる80点台、88点というスコアで初優勝させていただきました。同伴で競技をさせていただいた、中村君、香川(基)君のゴルフに対して真剣にそして戦略的に取り組まれる姿に、とても感銘を覚え、たいへん思い出に残る嬉しい一日になりました。

☺ 長谷川君(自主申告・金一封)

経済レポート2月20日号に掲載されましたが、コンクリート二次製品製造販売の(株)ナガ・ツキでは、従来の建設現場向け特注コンクリートに加え、個人向け特注コンクリートの制作も開始いたしました。看板や墓石のような大きな製品から、小物まで、要望に応じたデザインでの特注コンクリートを一個から製作。「皆様のアイデアをコンクリートで形として実現したい」と思っております。

☺ 柳原君(自主申告・トリプル)

この度、弊社、(株)広島精機は、第二回働き方改革認定企業として商工会議所連合会より認定をいただきました。

時代の流れと言いつつも合理化の背景がない働き方改革は、単なる利益の圧縮であります。社員共々これを期に一層の努力をし、経営の合理化に努めてまいります。まずは自分へのイマシメの意味も込めまして笑って出宝させていただきます。

鮫島君 (ダブル)

皆様のボックスに、イベントのご案内を入れました。

この度、3月28日(木)18時30分から大阪、神戸、岡山、広島にごぞいますANAクラウンプラザホテルの総料理長が一堂に会し、一夜限りのスペシャルディナーを用意することとなりました。奥様、旦那様孝行に是非ご利用くださいませ。

山縣君 (自主申告)

2月13日に広島西南ロータリークラブで卓話を行ってまいりました。テーマは「インターアクトクラブについて」です。木村委員長指導の下、新本理事、松岡(輝)君の絶大なる支援や前橋幹事、木本君のメイクアップ応援もあって大変心強かったです。お土産に私だけ「キミジマのネクタイ」をもらいましたので感謝とお礼の意をこめて出宝いたします。

スマンボックス

浜田君

去る2月10日(土)、青少年・インターアクト委員会が企画された、修道大学附属鈴峯女子インターアクトクラブとの交流事業に参加させていただきました。

竹原市忠海にあります「アヲハタジャムデッキ」にて非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。お土産に私だけ「キミジマのネクタイ」をもらいましたので感謝とお礼の意をこめて出宝いたします。

関係者各位に多大なる御迷惑をお掛けしてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

卓話予告

日時	テーマ
3/8(木)	「笑顔で開運」 ハッピースマイルフォトグラファー 崎田えみ子氏

国際奉仕部門クラブフォーラム

スケジュール

13:00～ クラブフォーラムの趣旨説明



13:05～13:30 卓話「母国アフガニスタンの現況と今後の展望」

国連ユニタール広島事務所
トレーニングオフィサー
シャムスル・ハディ・シャムス氏
通訳：柴田 理香さん



13:30～13:40 紛争防止事業支援物品 贈呈
国連ユニタール広島事務所
所長 隈元美穂子さん



13:40～13:55 クラブフォーラム



13:55～14:00 まとめ



「母国アフガニスタンの 現況と今後の展望」

国連ユニタール広島事務所 トレーニングオフィサー
シャムスル・ハディ・シャムス 氏

アフガニスタンの 子供達と平和



アフガニスタンの地図

- ・国土全体が国境を境にしている
- ・戦略的ロケーション
- ・権力政治
- ・戦争の局面
- ・難民



アフガニスタンの子供の苦境

- ・家事の手伝い
- ・血洗い
- ・草を運ぶ様子



私がアフガニスタンのためにやること

- ・子供と教育
- ・平和教育
- ・Hibakusha
- ・サダコと広島
- ・サダコの本のプロジェクト

広島から学んだこと

- ・辛抱強さと希望、そして平和
- ・勤勉さと前進
- ・一緒になってやろう!
- ・貢献
- ・教育は力である



3つの女学校へのサポート

- 施設が乏しい
- 教師が足りない
- 設備が足りない



講師紹介

卓話講師のシャムスさん、1984年（昭和59年）5月、アフガニスタンで誕生。2006年（平成18年）、パキスタンの「インターナショナル大学」で政治学・国際関係に関する修士号を取得。2012年（平成24年）、広島大学大学院の国際協力研究科で「平和と共存」について研究をされ博士号を取得、現在、ユニタール広島事務所にて、アフガニスタン・イラク・南スーダンなどの紛争後の復興支援プログラムに関わる仕事を担当。本日のテーマは「母国アフガニスタンの現況と今後の展望」。通訳は、ユニタール広島事務所の柴田里香さん。柴田さんは、アシスタント・アドミニストレーターという役職で、シャムスさんが行われている復興支援プログラム等のアシスタントとしてご尽力されている。

支援物資贈呈式 趣旨説明

国際社会奉仕委員会 委員長 柴田 脩司
ユニタールさんとの関わりの中で、平和な国に暮らす我々には、極々普通の商品が、南スーダンではとても貴重な物であるということが分かりました。数回の打ち合わせと当委員会に与えられている予算を鑑みて、ノートパソコン、プリンター及びインク等の付属品、デジタルカメラ、今回これらの商品を支援することになりました。丁度、3月3日に隈元所長とシャムスさんが南スーダンへ行かれると言うタイミングもあり、本日の贈呈式となりました。また、南スーダンの事務所にてロータリー旗を掲げて贈呈式が行われる予定です。今回、クラブの皆さんの貴重なお金をこの様な支援物資という形で使わせていただきますことをご報告し感謝申し上げます。有難うございました。



贈呈式の様子が2月23日付け
中国新聞に掲載されました

◆クラブフォーラムでの意見・感想のまとめ

<現地に関すること>

- 地域の現状把握と支援ニーズをしっかりと認識することから始めてはどうか。
- 宗教問題の解決など、日本人には理解しにくい大きなハードルがある。

<協力・協調>

- 実際にロータリアン個人が活動できない内容が多いのではないか。そのためには信頼のできる外部団体と協力し、奉仕活動を行っていくことの方が現実的。
- ロータリー財団プログラムにある「平和センター/フェローシップ」とユニタールの活動を連動させてみてはどうか。
- 難民問題など（国際紛争問題について）、日本人が直接関われる奉仕活動は難しいのではないか。それよりも（問題の起きている）「国」を支援しようとする「団体」を支援することなら、すぐにでも実行できるのではないか。
- ユニタールをはじめ、素晴らしい奉仕団体は数ある。大変頭の下がる思いではあるが、特定の団体に過度に依存することはどうかとも思う。
- 一つのクラブで行うより、他クラブなどと連携して奉仕活動を行ってみても良いのでは。

<奉仕内容について>

- 支援物資の内容に「芸術性」や「情緒性」を育めるようなもの（例えばスポーツ用品など）も有ってよいのではないか。
 - 紛争地域の子どもたちにも寄り添った奉仕活動を検討できないか。
 - （被ばくからの）広島復興を語る（伝える）ことはできる。
 - （物資も必要だろうが）やはり教育活動から行ってみてはどうだろうか。
 - 物資、資金などいくらでも不足しているはず。可能な限り協力（奉仕活動）してみては。
 - （特定の支援に対して）例会中に募金、スマイルなどを集めてみては。
- その他、多くのご意見ご感想をいただきました。会員皆様のご協力に委員会メンバーを代表し、心より感謝いたします。

国際社会奉仕委員会 委員長 柴田脩司



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 村上 智亮
幹事 前橋 寛

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

